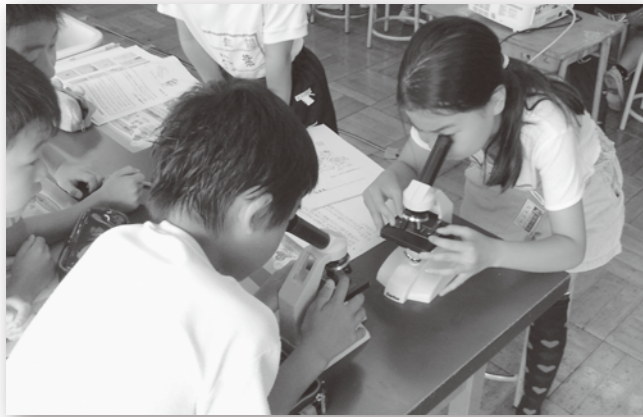


開催されました！ 男衾小学校で移動下水道教室



6月18日、男衾小学校の4年生70人を対象に移動下水道教室が開催されました。

移動下水道教室は、町が推進している下水道の普及事業の一環で、公益財団法人埼玉県下水道公社の協力のもとに実施されました。

児童たちは、水の循環と下水道の話に真剣に耳を傾け、汚水浄化の立役者である微生物の顕微鏡観察を通して、水の大切さを学んでいました。

開催されました！ かわせみ河原オープニングデー

7月19日にかわせみ河原で「かわせみ河原オープニングデー」が開催されました。これは、国の規制緩和により、民間事業者が河川敷地を商業利用できるようになったことを受け、町観光協会が運営主体となって、飲食店の出店や事前予約スペースの受付を行うもので、そのオープンを記念して催されました。

当日は、さまざまなお店が軒を連ね、オープニングを盛り上げました。また、事前予約スペースの利用者からは「また利用したい」などの声が寄せられました。



実施しました！ 男女共同参画パネル展示



町では、男女共同参画社会の形成の促進を目的に、6月23日から27日までの5日間、役場1階ロビーで男女共同参画パネル展示を実施しました。今年度は「家事場のパパチカラ」をキャッチフレーズに「男性を取り巻く環境」と「ドメスティック・バイオレンス(DV)」のパネルを展示しました。

「男性を取り巻く環境」では、現代の男性の悩みとそれに対する取組について、「ドメスティック・バイオレンス(DV)」では、具体的にどのようなことがDVになるのかということを知りやすくパネルにまとめました。

今後も男女共同参画講演会を開催するなど、男女共同参画に関するPRを続けていきます。

「社会を明るくする運動」の 推進活動が行われました！

7月の「社会を明るくする運動」の強調月間に伴い、深谷地区保護司会寄居支部では、7月4日に深谷市の花園・川本地区保護司と合同パレードを実施しました。

当日は役場で出発式を行い、寄居警察署のパトロールカーを先導に、町内および深谷市の花園・川本地区内をパレードし、犯罪や非行防止を呼び掛けました。

また、巡回PR活動として、町内の学校訪問や寄居地区更生保護女性会による町内のスーパーや役場等での街頭広報活動が行われました。



ようこそ寄居町へ！ アメリカ・メアリスビル高校の校長が来町しました！



6月29日、アメリカ・メアリスビル市のメアリスビル高校アーロン・クック校長が寄居町を訪れました。メアリスビル市と寄居町は、昨年度から友好都市提携に向けて交流を進めています。メアリスビル高校では、8月から始まる新学年から日本語のクラスが開講する予定です。

クック校長は、里の駅アグリ館や三ヶ山メガソーラー、鉢形城歴史館、図書館、城南中学校を視察しました。また、役場を訪問し、石田教育長と日米の教育制度の違いや両国の抱える教育の課題等について会談しました。

また、島田町長との会談で、クック校長は「たった一日という短い日程ではありましたが、町の美しい風景や皆さんのおもてなしに感激しました。両市町間の交流がますます進むことを願います。ぜひ生徒たちを連れてもう一度来町したいと思います」と教育分野での交流についても前向きに話してくれました。

今後も、町ではメアリスビル市と国際交流事業を進めるうえで、互いに良きパートナーになれるよう取り組んでいきます。

盛況でした！ セタコンサート



6月28日に、役場1階ロビーで寄居中学校吹奏楽部によるセタコンサートが開催され、約200人が来場しました。2部構成となっており、マーチや童謡メドレー、演歌メドレーなど、幅広いジャンルにわたり演奏されました。懐かしい歌に口ずさむ方も見られ、楽しいひとときを過ごしました。

盛大に行われました！ 第6回図書館まつり



7月19日、20日の2日間、図書館で「第6回図書館まつり」が行われました。利用団体のくわの実文庫、きつつきの会、ひだまり文庫、健康ふれあい塾の皆さんにご協力をいただき、展示・体験コーナーの「おはなし会」、「点字でシール・しおりをつくろう」、「布絵本の展示」、「布絵本の製作体験」、「ゆる体操教室」を実施したほか、里の駅アグリ館の出店や本のリサイクル市を開きました。

図書の貸出しを含め、2日間で1,000人の来館者で賑わいました。